主催「有害情報から子供を守る会」 新春 教育シンポジウム 2015

【基調講演】

子供たちに性のモラルをどう伝えるか

一 子宮頸がん予防の観点から -

ゼロ

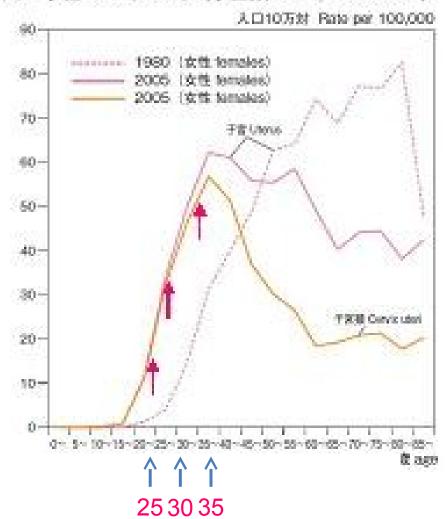
子宮頸がん O をめざしましょう

(株) アイ・ラボ Cyto STD 研究所 (東京八王子高尾ライオンズクラブ) 椎名義雄

今日のお話し 1

マザーキラーという病気

↑3 子宮がん Uterus (子宮頚がん Cervix uteri)



子宮頸がん

セックスで危険なHPVが感染 20代・30代で急増えている

10,000人が子宮頸がんになり、 約1/3(3,500人)が死亡している。 そのうちの約1/10が20・30代である。

子宮頸がんは検診で子宮も命も守れる

しかし、日本女性は受けない

子宮頸がんワクチンは救世主?

しかし、副反応が強く勧奨中止

どうする



子宮頸がん = 性感染症(性病)

子供たちにとってどっちが身近?

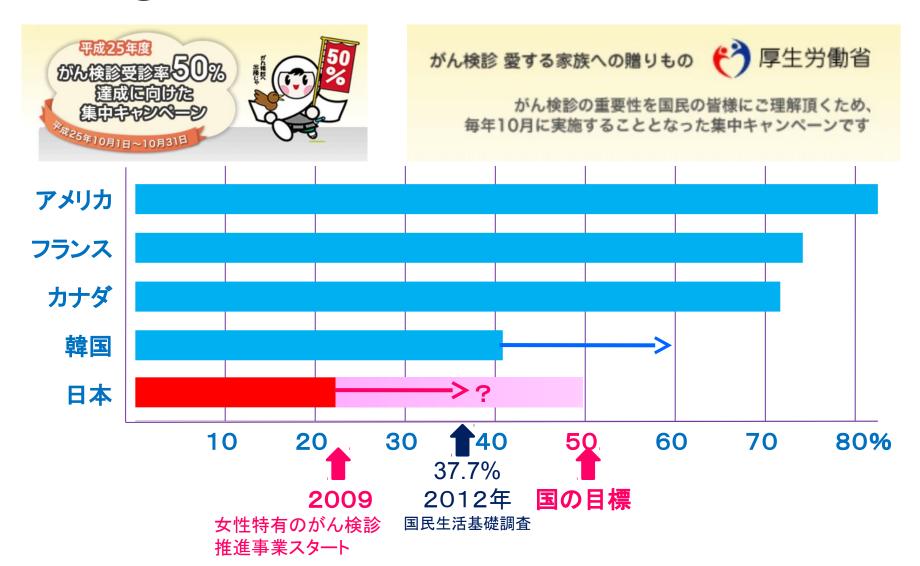
子宮頸がんワクチン

子宮頸がんについて学べば 性感染症や望まない妊娠に対する知識が高まる

自己判断力



① 子宮頸がん検診受診率アップ



どんな環境になれば子宮頸がん検診を受けますか?

アンケート調査の結果、688名から回答が得られました。

Best 1	女医さんなら	55. 7%
Best 2	都合が良い時できるなら	24.6%
Best 3	病院に行ってすぐできるなら	24. 1%
Best 4	悩みを聞いてくれるなら	22. 7%
Best 5	他人に知られないなら	7.0%

このような問題はすぐに解決できません。



子宮頸がん検査用自己採取器具







医師採取

- ●H21年度、対がん協会各支部平均 (医師採取・直接塗抹) 1.00%
- ●H21年度、八王子市の検診 (医師採取・直接塗抹)
- ●H22年度、S市の検診 (医師綿棒採取・液状化処理) 1.82%

0.89%

0.99%

自己採取

●東京都衛生検査所精度管理事業報告より(H22自己採取)



- 5,000件以上のA社 (採取器具の記載なし) × 0.36%
- 5,000件以上のB社 (採取器具の記載なし) × 0.44%
- 5,000件以上のC社 (採取器具の記載なし) × 0.36%
- ●名古屋公衆医学研究所(加藤式自己採取・直接塗抹)
- ●某検査機関 (加藤式自己採取·直接塗抹) O.89%
- ●当社 (加藤式自己採取・液状化処理) 1.99%

自己採取法もこうすれば十分社会に役立つ

細胞診の精度は「しつかり採取」「適正な標本作製」「使命感のある観察」

第一の条件



器具の選定

適正に採取しなければ 適正に標本を作製しても 責任感をもって観察しても 適正な診断はできません。

第二の条件



液状化処理

適正に採取しても **適正な標本を作製しなければ** 責任感をもって観察しても 適正な診断はできません。

第三の条件



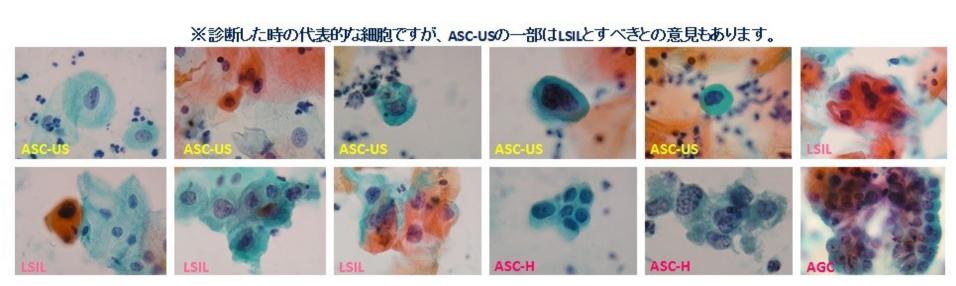
ASC-USの鉄則遵守

適正に採取しても 適正な標本を作製しても 責任感をもって観察しなければ、 適正な診断はできません。

企業検診で30歳以上の従業員と家族全員に自己採取キットを配布した

キット配布者 728名 キット利用者 352名 **実施率 48.4%** 国の目標50%の受診率は容易にクリアできるが自己採取といえども100%は容易でない





最新の子宮頸がん検診

- 細胞診検査とHPV検査を同時に行なう → 精度向上
- 両方の検査で陰性なら次の検査は3年後 → 負担軽減

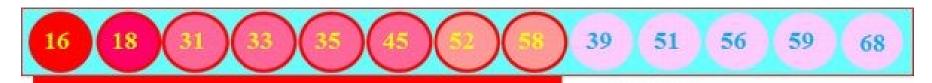
細胞診検査

異常な細胞の有無を 調べます



HPV検査(PCR法)

子宮頸がんの原因になる危険なHPVの感染有無を調べます

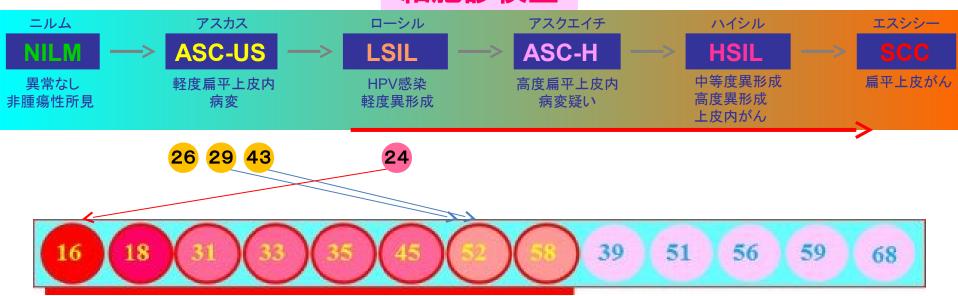


八王子市の企業検診ケース

50名に配布 29名(58%)が受診 29名中1名(3.4%)は3ヵ月後再検査 29名中3名(10.3%)は6ヶ月後再検査 29名中25名(86.2%)は3年後

20-24	5	17. 2% 24
25-29	13	44. 8% <mark>26</mark> 2 9
30-34	2	6. 9%
35-39	2	6.9%
40-44	4	13. 8% <mark>43</mark>
45-49	1	3. 4%
50-54	1	3.4%
55-59	1	3.4%

細胞診検査



HPV検査(PCR法)

自己採取法による企業検診のケース

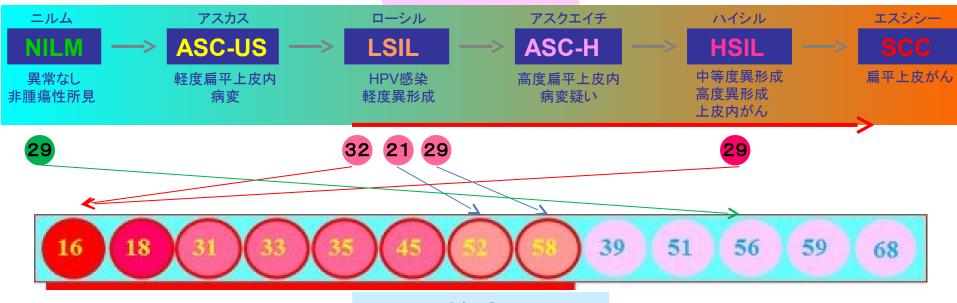
20.0%21 13 20-24 65名中1名(1.5%)は直ちに精密検査 25-29 11 16. 9%**29** 29 30-34 15 23. 1%32 65名中3名(4.6%)は3ヵ月後再検査 35-39 10.8% 65名中60名(92.3%)は3年後 6.2% 40-44 4 45-49 6 9 2% 50-54 10.8%

細胞診検査

2

3.0%

55-59



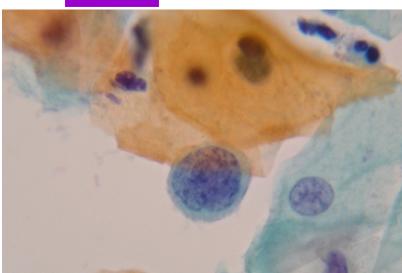
HPV検査(PCR法)

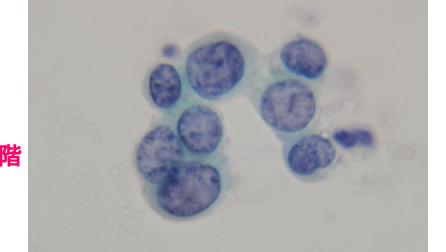
検査時期

212

3年2ヶ月Follow-up中16・51型の持続感染例

結果 Case 2





教育シンポジウム 2015

16,51 804 805 Ν 809 16.51 16,51 810 811 16,51

16.51

OLE

HPV Typing

診断

写真上 >

第二段階

第三段階

3年間追跡検査で子宮を救えた!

うれしい便りも

シイナ 先生・	1202 Fook	
ご無沙なしていますの		
	子は、お世話にこばっていてこ	70
寒寒 心暈, 《来	こから、	
まずま近戸ケの婦人科2世段診		- 11
(時年) 112年初于13	ア里形成での手がすを受けました。	
你于後、小園を明ごとの経過		
	の経過察し観もかかむいたがすとの	
一般的123官領州>検診が		フロナルニュ
検査しといて良かってこてよーっとり		_!子宮を救えた _
あかりで、からになる用リロニ手列	ポテ 役けることが" 出来ましてこから	
…とまで、いろいろありにので、久の	とのチェックには、てしまいましたの	
	いるさしていたでいていたので、	
その多のご報告をと見いって	かすがいなんてみましてる	

までいまで、塞いではので、先生はいめ スタップの方々も

風邪など"ひかれませれよかこ… (特にハま子は寒いってよね…)

伊藤裕司L(八王子市議)より(2013年2月5日)、 子宮頸がんについて 専門家として何か意見はないか?

"子宮頸がんゼロの町 八王子"を目指して

八王子市がん予防推進計画(素案)について。 2013.9より検証実験開始

八王子市のがん検診、特に子宮頸がん検診の方法が、数年から 5 年以内に大きく変わる可能性があり 自治体としてその波に乗り遅れることがないよう、検査に従事している立場から、科学的根拠に基づい た意見を申し述べさせて頂きます。さらに、"青少年健全育成の観点"から、子宮頸がん予防ワクチンの 接種が、中高校生において自分の性とどう向き合うかを考える絶好の機会であり、その後押しをできる 環境の整備が重要であると考えます。私共の知識と技術が市民にお役にたてれば幸いです。よ

> 2013年2月18日 株式会社 アイ・ラボ Cyto STD 研究所 椎名義雄

学校•各種団体•市民

教育

頼りは人生の先輩



医師会 検診機関・企業

検診

頼りは社長

専門家だけに頼らない教育 正しい教育

自己判断力を養う

私の会社(町)から癌は出さない! 市の検診 企業検診

自分で採取する優しい検診

子宮頸がんゼロの町八王子

日本人の国民性?

日本の性教育の歴史

1947年 → 純潔教育

自由奔放な性行動を「悪」として戒め、道徳の基本となる仁・義・忠・孝などを教える。

1960年 → 月経教育

「恥ずかしいことのような」「内緒にしておかなければならないような」「面倒なことのような」・・・何となく暗いイメージを与えてしまったのではないか?

1970年 → 性教育

「当時から「臭いものには蓋をする」「眠れる獅子を起こすな」・・・事なかれ主義

子宮頸がんは性感染症ではない・・・・ (実際はそうである)

中学入学お祝いワクチン・・・・ (よく意味を理解させないまま)

人間の性への欲望は多様で、変態的な行為も存在する

キス ペッティング フェラチオ クンニリングス アニリングス 性交 他



異性間



同性間



同性間



快楽を楽しむ行為、コミニュケーションの手段、産業 異性間



多くの宗教で、"慎むべき" "忌避すべき" "警戒すべき" ・・・としている

有害情報は氾濫状態

子供たちを守る対策が後回しになっているのが現状

子供たちに共通した出来事(問題)

子宮頸がんワクチンの登場



学校·各種団体·市民

教育

頼りは人生の先輩

専門家だけに頼らない教育

子宮頸がんはどうして起こるのか?

危険なHPVからどうして守るのか? ノウハウ 1・2・3

子宮頸がん予防ワクチンをいつ接種するか?

困ったことが起こったら/判断に苦しんだら

他の性感染症/避妊についても正しい教育

ハイリスクHPVの感染

1. セックスをしない

2. コンドーム使用

3. ワクチンの接種

副反応を伴う可能性

無料相談窓口

繰り返し

自己判断力を養う

性行為(セックス)は人類にとって大切な行為です。

望まない妊娠や性感染症の危険性を伴います。

危険からあなたを守るのはあなた自身です。

病気のこと、避妊のこと、 _{繰り返し何度も} 正しい知識を身につけましょう。

いかなる場合も、他人任せにせず、自分で判断できる能力を身につけましょう。

それでも人間は愚かです。間違いを起こします。相談OKより間違いに気づいた時は、早く誰かに相談しましょう。

まとめ

行政(学校・医療機関) + ボランティア活動

「有害情報から子供たちを守る会」

「薬物乱用防止活動」

「性感染症無料相談」



日本性感染症学会 認定士証 推育 子級 (1988年) (1988





Hiromi Yabusaki 12C002

悩める子供達がたくさんいます。 そんな子供達の多くはお母さんに 相談できません。

この様な相談は多くの大人が経験 してきたことですので、何も専門家 である必要はありません。

皆さん相談にのってあげて下さい。 分からない時は、

私達をご利用下さい。